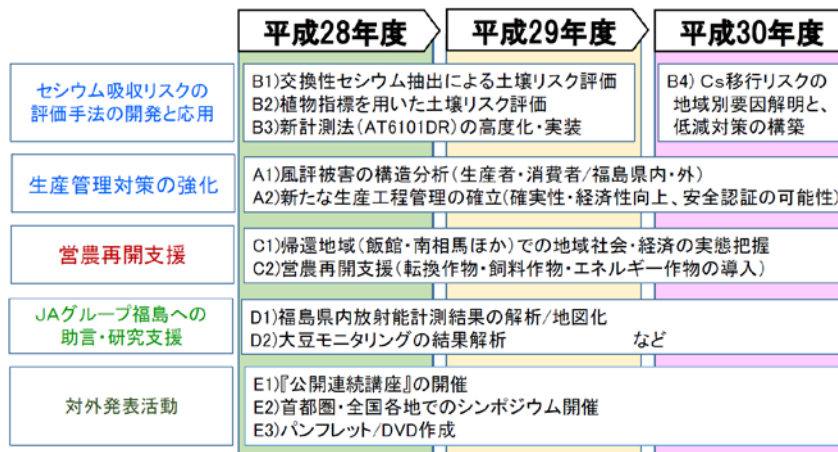


担い手の経営のライフステージに応じた支援

タイトル 福島農業の再生に資する調査・研究にかかる福島大学への研究委託

J A 名 J A グループ福島（福島県）

1 動機 (経緯)	福島県では、原発事故に起因する消費者等の県産品への不安感の払拭等を目的に、J A グループ福島が主体となって「県農畜産物の安全・安心確保対策」を実施しております。 一方で、風評の長期化等、新たな課題が発生していることを踏まえ、「福島農業の再生」を実現していくため、J A グループ福島が今まで蓄積したノウハウを有効活用し、より効果的で対外的にも説得力のある対策を講じる必要があります。
2 概要	福島大学・J A グループ福島と『福島農業の再生に資する調査・研究』にかかる連携協力協定書を締結するとともに、福島大学において研究態勢を構築し、学術機関の専門的知見とJ A グループ福島がもつ生産者サイドの現場視点を融合した実践力のある調査・研究を行い、福島農業の再生加速化に繋げてまいります。
3 成果 (効果)	本件は 28 年度～30 年度の取組みです。福島大学・J A グループ福島が一層の連携を進め、福島農業の再生に貢献してまいります。
4 今後の予定 (課題)	農林中央金庫福島支店では、福島大学・J A グループ福島と連携し、実践力のある調査・研究を支援することで、福島農業の再生、被災生産者支援を後押ししてまいります。



福島農業の再生に資する調査・研究内容



福島大学・J A グループ福島と連携協力協定書を締結